

米軍研究者とバイオポリマー社は放射線（防護）と商業化について合意に達した

2002年11月19日ワシントン - Biopolymer Engineering, Inc.社（BEI）と米軍医薬開発の The Henry M. Jackson 基金は米軍放射線生物学研究所（AFRRI）との間で BEI 社の特許商品であるベータ、3 グルカンの放射線部防護効果を特定するための研究手法に向けて共同研究の合意を結んだ。

放射線被曝は骨髄を破壊し、感染症や疾患を防御する白血球を減衰する。全医療研究として、AFRRI は系統的な β 1,3 グルカン（投与）が準致死量および致死量の放射線を浴びたマウスの抵抗力を増加したことを示した。 β グルカンは骨髄回復を促して白血球を回復し、感染に対する抵抗を強化した。

この新しい合意により、バイオポリマー社と AFRRI が今後 180 日以上にわたり経口 WGP β グルカンの安全性と、放射線被曝と感染症から動物を防御する効果研究を行う。この前医療段階研究が成功すれば共同研究チームは国家危機にあたって米政府雇用者、軍関係者および民間人を守るため、国家及び州の計画に組み入れる WGP β グルカン調剤の開発を進める。

米軍医療開発の Henry M. Jackson 基金は Uniformed Service University of the Health Sciences と米軍医療全体における医療的研究と教育のために議会が設立した非営利私的機関である。ウェブサイト：www.hjf.org

米軍放射線生物学研究所、Uniformed Services University of the Health Sciences は 1961 年に設立された三位研究機関で、その目的は放射線とその関連分野で有効な物質を開発することと、米防衛省と軍に対して戦略的かつ有効な医療支援を行うものである。AFRRI の任務は放射線被曝による免疫低下と（それに伴う）感染症から軍関係者を守る物質を開発することである。ウェブサイト：www.afrii.usuhs.mil/

Biopolymer Engineering, Inc.社は炭水化物や生物ポリマーの天然複合体分野での先進生物テクノロジー企業である。この企業は医療的炭水化物を基礎とする民生用、工業用物質を開発している。1997年に設立され、ミネソタ州 Eagan に居を置くこの企業は炭水化物原料製品に関する特許と知的財産権の技術資産を有する。 了

* WGP β グルカン=バイオポリマー社が生産する経口用 β グルカン粉末の商標（WGP は Whole Glucan Particulate の略）